

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	一般社団法人 ひとネットワークひめじ	代表者名	代表理事 松岡 淳朗
事業名	官民連携による、姫路駅前広場の活用がまちなかの 賑わいづくりに繋がるネットワーク運営		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成 26 年 5 月 22 日	第 14 回 姫路駅前広場活用協議会の開催 (会場：西二階町『七福座』) 参加者 13 名、オブザーバー 18 名 計 31 名
7 月 1 日	姫路駅北芝生広場オープニングイベントの開催 (事業費：姫路市)
7 月 2 日	第 15 回 姫路駅前広場活用協議会の開催 (会場：神姫バス(株)本社事務所 会議室) 参加者 19 名、オブザーバー 31 名 計 50 名
9 月 9 日	第 5 回 バスでまちづくりの開催 (事業費：姫路市) (会場：神姫バス(株)本社事務所 会議室) 参加者 23 名
9 月 28 日	第 16 回 姫路駅前広場活用協議会の開催 (会場：西二階町『七福座』) 参加者 15 名、オブザーバー 22 名 計 37 名
10 月 30 日	姫路まちなかウォーク ～大手前通り篇～ の開催 参加者：30 名 情報共有会参加：16 名
11 月 3 日	まちかぐコンペディション最終審査
11 月 21 日	第 1 回 姫路まちなかマネジメント協議会の開催 (会場：西二階町『七福座』) 参加者 15 名、オブザーバー 22 名 計 37 名
平成 27 年 1 月 28 日	第 2 回 姫路まちなかマネジメント協議会の開催 (会場：神姫バス(株)本社事務所 会議室) 参加者 16 名、オブザーバー 24 名 計 40 名
2 月 11 日	姫路まちなかフォーラム 2015 の開催 (会場：学校法人 摺河学園ハーベスト医療福祉専門学校) 聴講者：84 名 (参加者総数 98 名)

効果と成果

当協議会は「日本でいちばんひとが安心してすごせる駅前」をめざして活動してきました。今年度、駅前の整備もほぼ終え、活動のエリアを拡大し「姫路まちなかマネジメント協議会」と名称を変更し活動を続けています。

協議会を開催することで行政より現状報告など情報を共有することが出来、それに対し協議すべき事項、次に起こり得る課題を予測し、ひとつのビジョンを描いて連携したまちづくりを創出しています。

この協議会は商業者・交通事業者・地域団体・NPO・専門家・行政より形成されています。また駅前を活用しようという社会実験が執り行われました。

その社会実験の結果、来年度より「姫路駅北にぎわい交流広場」という名称になり姫路の施設として活用していく事が決まりました。

今後の展望として駅前よりまちなかへ賑わいを広げていくこと。新たに大手前通りの整備などまちなかの課題を協議していけるよう進めたい。

収支決算書

(収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	108,356
合 計	608,356

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	謝金	150,000	150,000
	交通費	203,214	146,367
	会場費	12,100	12,100
	宿泊費	49,237	0
	広報費	63,180	63,180
	人件費	84,000	84,000
	小 計	561,731	455,647
間接経費(一般管理費)		46,625	44,353
合 計		608,356	500,000